

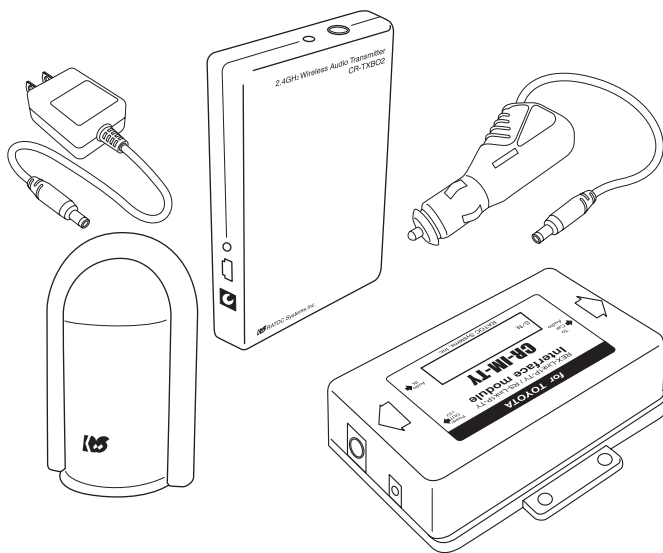
車載用 ワイヤレスデジタルオーディオキット

REX-Link1P-TY

For TOYOTA

取扱説明書

Dec/2005 Revision 1.0



ラトックシステム株式会社

RATOC Systems, Inc.

目次

● 安全にご使用いただくために	...	2
1 はじめに	...	4
-1. 内容物の確認と各部の名称	...	4
2 対応車種	...	5
3 接続方法	...	5
-STEP 1: 送信機と受信機のリンク確認	...	7
-STEP 2: インターフェースモジュールの車への接続	...	7
Case1: CDチェンジャー未設置車の場合	...	8
Case2: CDチェンジャー設置済み車の場合	...	11
-STEP 3: 送信機とiPodの接続	...	13
-STEP 4: 動作の確認	...	14
4 送信機(CR-TXB02)について	...	15
5 その他の使用方法	...	16
6 お問い合わせ・ユーザー登録	...	17
-1. 本製品に関するお問い合わせ	...	17
-2. プロダクトキーについて	...	17
-3. ユーザ登録	...	17
7 製品仕様	...	18

安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計を行っていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながる大変危険です。ご使用の際は、危険/警告/注意事項を必ず守ってください。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険 この表示事項を守らないと、火災や感電などにより、人が死亡又は重傷を負う可能性があり、且つその切迫度合いが高い内容を示しています。



警告 この表示事項を守らないと、火災や感電などにより、人が死亡又は重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意 この表示事項を守らないと、感電やその他の事故により、人が重傷又は物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。



禁止

分解禁止

これらの記号は、禁止の行為である事を告げるものです。この図の傍らに、具体的な禁止内容を記載しています。



強制

電線プラグを
抜く

これらの記号は、行為の強制又は指示する内容である事を告げるものです。この図の傍らに、具体的な指示内容を記載しています。

危険



禁止

火の中に投入しない、加熱しない。

本製品を火の中に投入、或いは加熱する事は絶対にしないでください。
発火・破裂につながり、火災の原因になります。



禁止

送信機は車内に放置しない。高温の場所に保管しない。

送信機は、車内など60℃以上になるような場所に絶対に放置しないでください。
また、使用する際も直射日光を避けてください。故障、火災、破裂の原因になります。
長期保管する場所は、45℃以上になるような場所で保管しないでください。火災の原因になります。



分解禁止



製品は開けない。分解、改造をしない。

製品を分解、改造する事は絶対にしないでください。分解、改造による機器の故障は保証対象外になっています。また製品を分解して内部のリチウム電池の分解、改造、変形は絶対にしないでください。
火災・破裂の原因になります。
製品の点検/修理の場合は、弊社サポートセンターもしくは販売店にご依頼ください。



禁止



本製品の充電に、付属品以外のACアダプタ・充電ケーブルは使用しない。

充電を行う際、本製品付属のACアダプタ又はシガーソケットアダプタ以外の物で充電を行わないでください。電源仕様が異なる物をご使用された場合、液漏れ・発熱・破裂・故障の原因になります。
また、本製品付属のACアダプタ、シガーソケットアダプタを他の機器で使用しないでください。



禁止



水で洗ったり、水のある場所で使用/保管しない。

水につけたり、濡らしたりしないでください。また、風呂場など水が入りそうな場所での使用はしないでください。火災・感電・故障の原因になります。
万が一製品が、水/薬品/油等の液体によって濡れた場合、ショートや感電の恐れがありますので、そのまま使用せず、弊社サポートセンターもしくは販売店にご相談ください。

警告



禁止



落としたり、衝撃を与えない。

当製品は落としたり、強い衝撃を与えないでください。また無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることはしないでください。火災や故障の原因になります。



以下のような場所で使用・保管しない。

腐食性ガス雰囲気中(CL₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_x 他)、ごみやほこりの多い場所、
静電気の影響の強い場所、等では使用、保管しないでください。火災や故障の原因になります。



発熱体の近くで使用しない、充電しない。

製品の発火・破壊、リチウム電池の液漏れ・破裂につながり、火災の原因になります。



電源プラグを
抜く



万が一、異常が発生したら..

煙が出る、変な臭いや音がるなどの異常が発生した時は、すぐに機器、或いは車の電源をOFFにして
接続ケーブル類を全て外して、速やかに弊社サポートセンターまでご連絡ください。



注意



禁止

高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の
磁気を帯びたものの近くで保管しないでください。



電源プラグを
抜く

充電を行わない時は、安全のため必ずACアダプタはコンセントから外してください。



禁止

ACアダプタのコード、及びその他の充電用電源コードは伸ばしてお使いください。束ねたままで使用したり、釘など
で固定しないでください。



禁止

ACアダプタのコード、及びその他の充電用電源コードは、物を上に置いたり、敷物や家具の下に設置したり、布
などで覆わないでください。熱がこもり、感電や火災の原因になります。



禁止

乗り物の運転をされている方は、絶対に本製品の操作を行わないでください。交通事故の原因となります。



禁止

耳をあまり刺激しない適度な音量でお使いください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を及ぼす場合があります。



禁止

湿気やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、加湿器・熱器具の近く等の場所では使用・放置しないでください。



強制

充電口に金属物を落としたり、水などの液体をこぼした場合は、電源プラグを外し、異物を取り除いてください。



強制

汚れたときは、電源プラグを抜いてから、乾いた柔らかい布で拭いてください。



禁止

プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。ケーブルを直接引っ張ると断線や故障の原因となります。



禁止

同梱のポリ袋は幼児の手の届かない所に置いてください。また火のそばに置かないでください。



禁止

当製品は一般オフィスや家庭のOA機器ないしホビー用途の製品として設計されていますので、一般製品より高い
信頼性が要求される使用用途や、医療機器のような極めて高い安全が要求される用途には使用しないでください。



禁止

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な
信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を
使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

1 はじめに

この度はREX-Link1P-TYをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

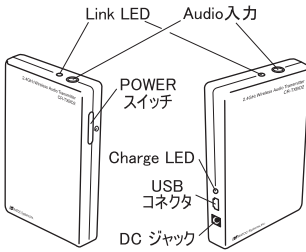
本書はREX-Link1P-TYの導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

1-1. 内容物の確認と各部の名称

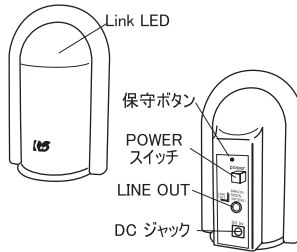
基本セット

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。

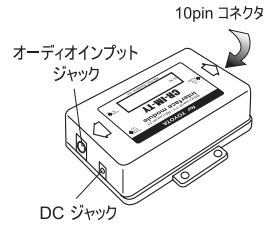
万が一不足等がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



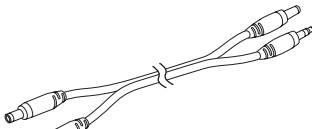
① 送信機【CR-TXB02】



② 受信機【CR-RXB01】



③ インターフェースモジュール【CR-IM-TY】



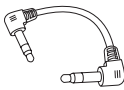
④ オーディオ/DC コンポケーブル【RCL-SMDC】



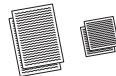
⑤ シガーソケットアダプタ (送信機充電用)【RSO-CSDC05】



⑥ AC アダプタ (送信機充電用)【RSO-AC05-10】



⑦ オーディオ ショートケーブル【RCL-35SM】



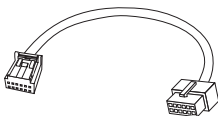
⑧ マジックテープ (大/小 2種類)



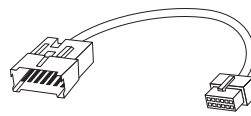
⑨ 取扱説明書(本書)

必須オプション

ご購入の際に選択いただいたインターフェースモジュールケーブルに間違いのないかご確認ください。



インターフェースモジュールケーブル
タイプA
【RCL-IMTY01】
※CDチェンジャー未設置車用



インターフェースモジュールケーブル
タイプB
【RCL-IMTY02】
※CDチェンジャー設置済み車用

任意オプション

ご購入時、下記オプションと一緒に注文された方は、同梱されているか確認してください。



- iPod mini用クランプ
【RSO-LINK-CL1】
※iPod mini用



- iPod40G用クランプ
【RSO-LINK-CL2】
※第3/4世代、iPod フォト、40G/60G用



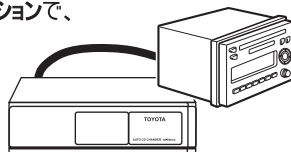
- iPod15/20G用クランプ
【RSO-LINK-CL3】
※第3/4/5世代、15/20G用



- ラバーシート
【RSO-LINK-RB1】
※第4/5世代iPod、
iPod Special Edition
厚み調整用

2 対応車種

平成11年度以降のトヨタ純正カーオーディオ/カーナビゲーションで、
トヨタ純正CDチェンジャー【CDチェンジャー8】が
取り付け可能な機種。

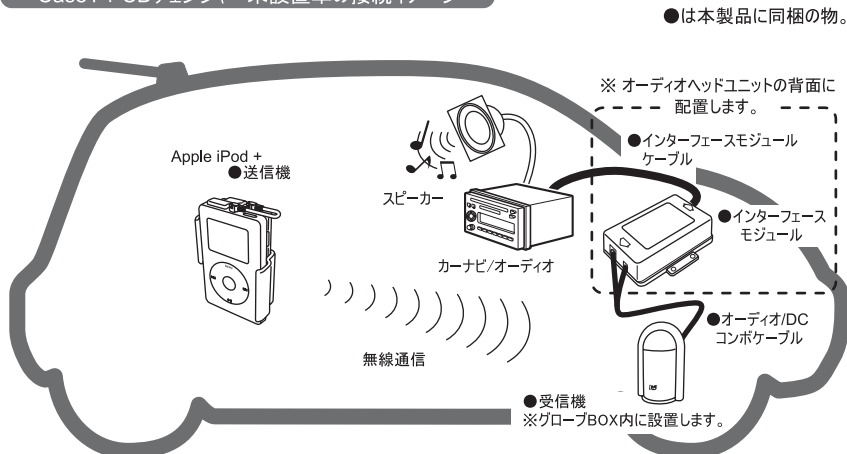


3 接続方法

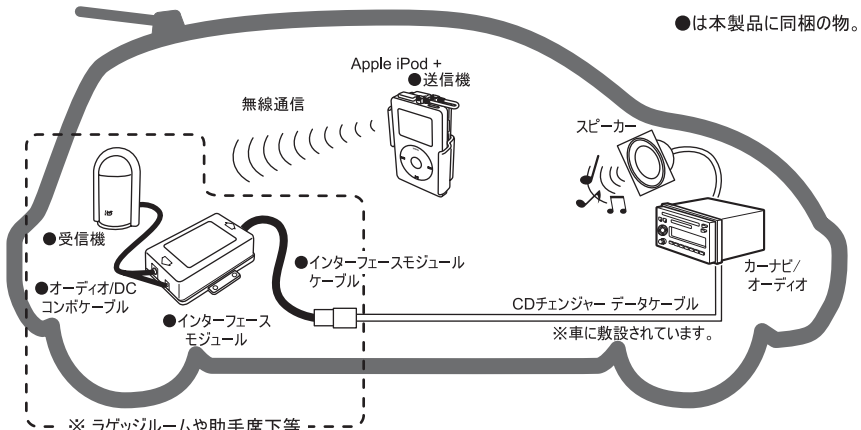
本製品は、送信機によって無線送信されるiPodの音楽を、受信機→インターフェースモジュールを介し、
CDチェンジャーポートを利用してカーナビ/オーディオに入力を行います。
従って、既にCDチェンジャーを取り付けられている場合、本製品取り付け後はCDチェンジャーをご使用いた
だく事が出来ません。

取り付けは、CDチェンジャー設置の有無により、接続方法/手順が異なります。

Case1：CDチェンジャー未設置車の接続イメージ



Case2 : CDチェンジャー設置済み車の接続イメージ



設置手順

- | | | |
|-----------------------------|---|-------|
| STEP 1: 送信機と受信機のリンク確認 | … | 7ページ |
| STEP 2: インターフェースモジュールの車への接続 | | |
| Case1 : CDチェンジャー未設置車の場合 | … | 8ページ |
| Case2 : CDチェンジャー設置済み車の場合 | … | 11ページ |
| STEP 3: 送信機とiPodの接続 | … | 13ページ |
| STEP 4: 動作の確認 | … | 14ページ |

警告

- 取り付け作業は必ず車のキーを抜いて、サイドブレーキをかけて行ってください。
- 取り付けはケーブルを引っ張らず、コネクタ部を持って取り外し/接続を行ってください。
- お車の環境によっては、取り付け時にダッシュボードカバーなどを外す場合があります。作業に自信の無い方は、お車の購入店又はお近くのカーキット販売店等に取り付けをご相談ください。弊社では、取り付け時による車の破損・故障等の一切の保障は致しかねます。

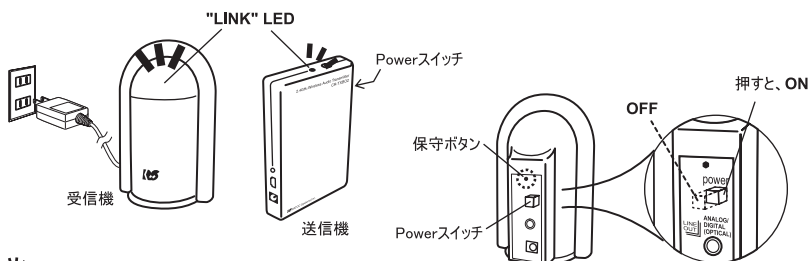
3 - STEP 1 : 送信機と受信機のリンク確認

1. まず始めに、本キットの受信機と送信機が正常にリンク(相互通信)するかどうかを予め屋内で確認します。
送信機の電源をONにして、送信機の“Link”LEDが赤く点灯するか確認してください。
この時、赤く点灯しなければ充電残量がありません。付属のACアダプタを使用して、まず充電を行ってください。(充電方法については15ページを参照してください。)
2. 送信機の“Link”LEDが赤色に点灯すれば、付属のACアダプタを一旦受信機に接続して電源をONにしてください。受信機の頭の部分が赤色で点灯した後、数秒後、緑色点灯に変わります。同時に、送信機も緑色点灯に変わります。
この両方のLEDが緑色になれば、リンクが正常に行われている事を意味します。



重要

送信機/受信機の“Link”LEDが、30秒経っても緑色点灯に変わらない(赤色のままの場合、受信機裏の“保守ボタン”を押してください。再リンク設定を行います。



通常、付属のACアダプタは送信機の充電に使用します。ここでの確認が終わればACアダプタを受信機に接続する事はありません。

3 - STEP 2 : インターフェースモジュールの車への接続

※ STEP2の作業を行う前に ※

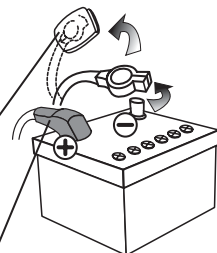
このSTEP2の作業を行う前は、車のキーが抜かれている事を確認後、必ずバッテリーの⊖端子を外してから行ってください。

⚠ 注意

バッテリー端子を外すと、カーナビゲーションの機種により、お客様が登録した地点登録などのメモリーが消去される場合があります。
この作業を行う前に、重要な情報は必ず控えを取っていただくようお願い致します。

外した端子が他の金属部に触れないよう、布で覆ってください。

⊕側には赤いカバーが被せられています。



⚠ 警告



強制



禁止

配線作業中は必ず、バッテリーの⊖端子を外してから行ってください。
ショート事故による感電やケガの原因となります。また取り外しを行う際は、必ず軍手をして作業を行ってください。

このSTEP2の作業が完了するまでは、⊖端子を絶対に接続しないでください。

Case 1 : CDチェンジャー未設置車の場合



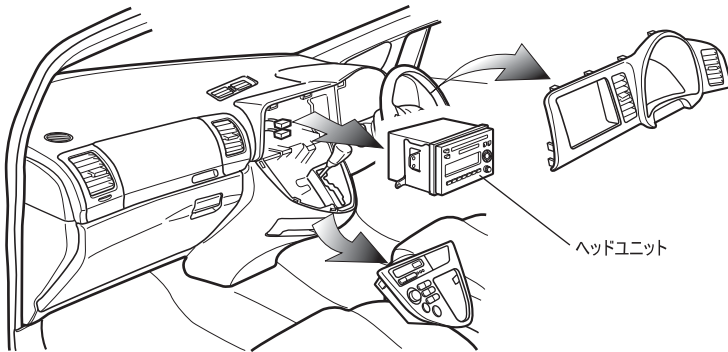
注意

この方法は、ダッシュボードカバー、カーナビ/オーディオの取り外し作業が必要です。作業に自信の無い方は、無理をせず、ディーラー又はカー用品販売店に取り付けをご相談ください。取り外し方は車種/年式によって多種多様な為、弊社サポートではご案内できません。

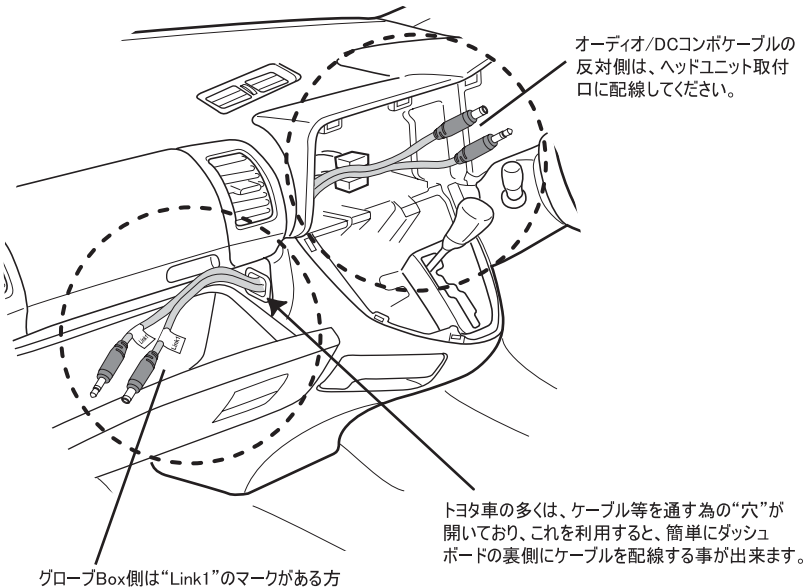


Case1では、WISHを例にイラストを掲載しています。

- 1). カーナビ/オーディオのヘッドユニットを外してください。



- 2). 同梱の“オーディオ/DCコンボケーブル”を、“Link1”のマークがある方をグローブBOX側に配して、ダッシュボードの裏側を通してヘッドユニット取り付け側に配線して下さい。

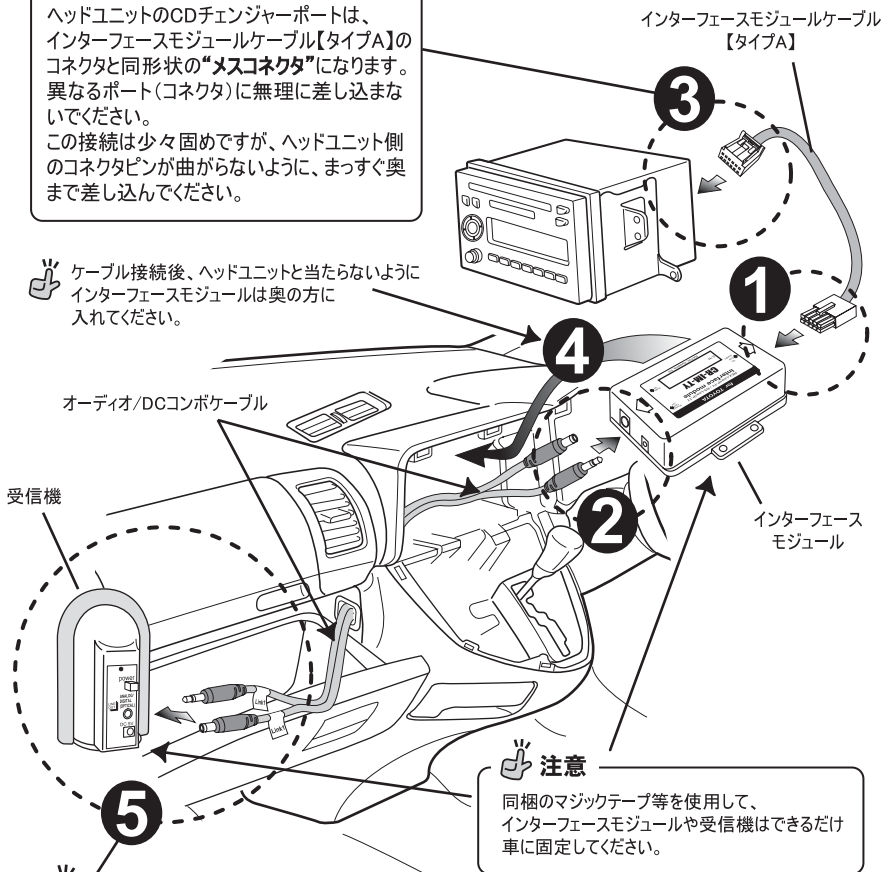


- 3). 同梱の“インターフェースモジュール、インターフェースモジュールケーブル【タイプA】、受信機”、及び先程配線した“オーディオ/DCコンポケーブル”を使用して、下記の番号順に接続/設置を行ってください。

注意

ヘッドユニットのCDチェンジャーポートは、インターフェースモジュールケーブル【タイプA】のコネクタと同形状の“メスコネクタ”になります。異なるポート(コネクタ)に無理に差し込まないでください。
この接続は少々固めですが、ヘッドユニット側のコネクタピンが曲がらないように、まっすぐ奥まで差し込んでください。

- ケーブル接続後、ヘッドユニットと当たらないようにインターフェースモジュールは奥の方に入れてください。



注意

同梱のマジックテープ等を使用して、インターフェースモジュールや受信機はできるだけ車に固定してください。

重要

受信機は、オーディオ/DCコンポケーブルの“Link1”マークがある側を接続してください。また、受信機のPOWERスイッチは常時ONの状態にしておいてください。エンジンのON/OFFで受信機も自動的にON/OFFになります。

警告



禁止 強制

- 各機器とケーブルの接続は確実に行ってください。接続が不完全な場合、誤動作や機器が故障する恐れがあります。
- 受信機を直射日光が直接当たる場所(ダッシュボードの上など)に設置しないでください。機器が故障する恐れがあります。グローブBox内などの場所に設置してください。
- 本製品を固定しない場合、走行中の振動等で本製品又は車の一部が破損、故障する場合があります。適切な箇所に本製品を固定させてください。

- 4). 外したヘッドユニット、ダッシュボードを元の状態に戻して、最後に注意してバッテリーの ⊖ 端子を、元のターミナルに接続してください。



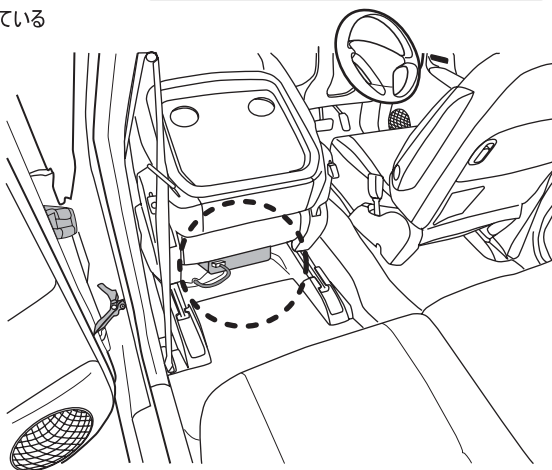
"STEP4" の作業が完了するまでは、ヘッドユニット、ダッシュボードは仮止めの状態にしておく事をお勧めします。

Case 2 : CDチェンジャー設置済み車の場合



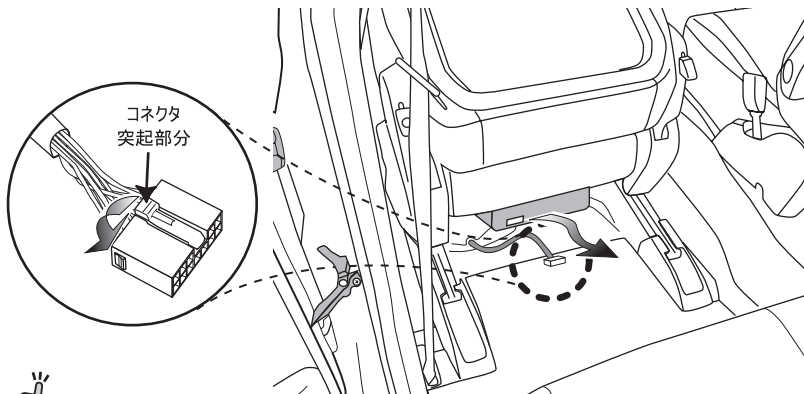
Case2では、イプサムを例にイラストを掲載しています。

- 1). CDチェンジャーが設置されている場所を探してください。



- CDチェンジャーの設置場所は車種によって異なります。
トランクルーム内（カーペットの下、左右のトリムカバー内に収納する車種もあります）、
運転席又は助手席下、もしくはセンターコンソール下にあります。

- 2). CDチェンジャーに接続されているCDチェンジャー データケーブルを外します。
コネクタの突起部分（下図参照）を押さえて、CDチェンジャーから外してください。



- コネクタは、通常CDを出し入れする側と反対側にあります。
- コネクタ突起は、上図例の車種では床側にあります。

⚠ 注意

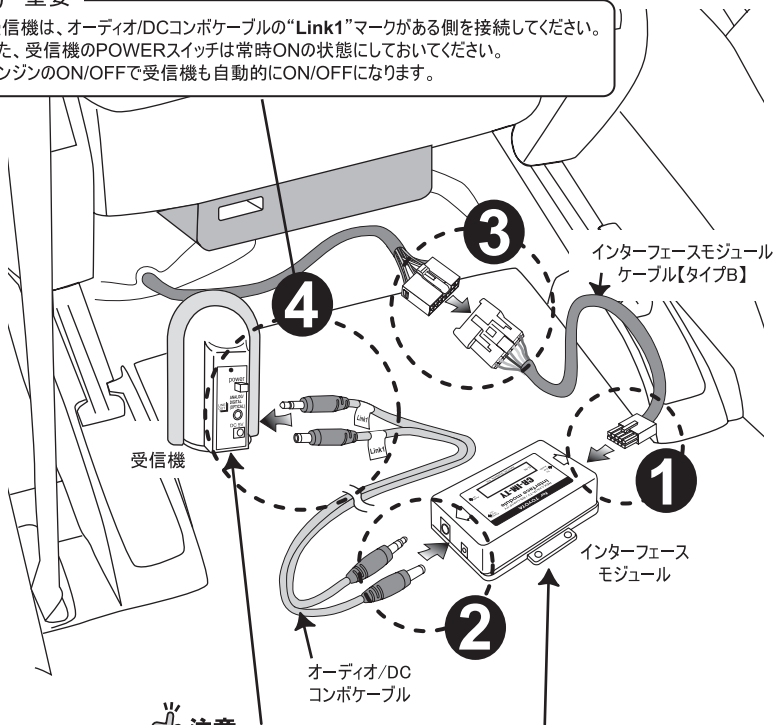


ケーブルの取り外しは、コネクタ部分を持って行ってください。
ケーブルを無理に引っ張らないでください。

- 3). 同梱の“インターフェースモジュール、インターフェースモジュールケーブル【タイプB】、受信機、オーディオ/DCコンボケーブル”を使用して、下記の番号順に接続/設置を行ってください。

👉 重要

受信機は、オーディオ/DCコンボケーブルの“Link1”マークがある側を接続してください。
また、受信機のPOWERスイッチは常時ONの状態にしておいてください。
エンジンのON/OFFで受信機も自動的にON/OFFになります。



👉 注意

同梱のマジックテープ等を使用して、インターフェースモジュールや受信機はできるだけ車に固定してください。

⚠️ 警告



禁止 強制

- 各機器とケーブルの接続は確実に行ってください。接続が不完全な場合、誤動作や機器が故障する恐れがあります。
- 受信機を直射日光が直接当たる場所（ダッシュボードの上など）に設置しないでください。機器が故障する恐れがあります。
- 本製品を固定しない場合、走行中の振動等で本製品又は車の一部が破損、故障する場合があります。適切な箇所に本製品を固定させてください。

- 4). 外したヘッドユニット、ダッシュボードを元の状態に戻して、最後に注意してバッテリーの⊖端子を、元のターミナルに接続してください。

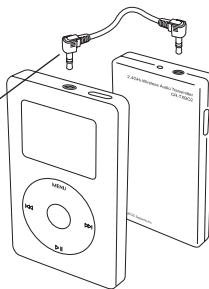


“STEP4”の作業が完了するまでは、ヘッドユニット、ダッシュボードは仮止めの状態にしておく事をお勧めします。

3 - STEP 3 : 送信機とiPodの接続

- 1). iPodのヘッドホンジャックと送信機を、付属の“オーディオ ショートケーブル”を使用して接続します。

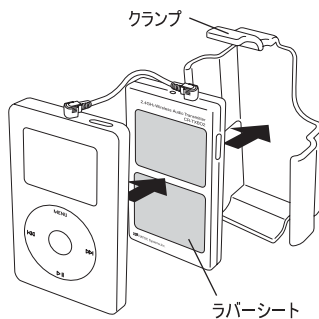
オーディオ ショートケーブル



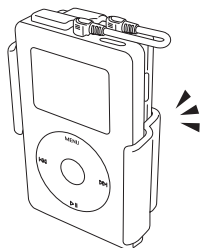
任意オプションで“クランプ”を別途購入された方は、下記のように送信機とiPodを一体化させてご使用することが出来ます。

- 2). iPodと送信機を付属のクランプで固定します。
※第4世代iPod、iPod Special Edition、及び第5世代iPodは別途オプションのラバーシートを使用し、必要に応じてiPodとクランプの隙間を埋めてください。

クランプ



ラバーシート



- 3). iPodをクランプの上から「パチン！」とはめ込めば、作業は完了です。

3 - STEP 4 : 動作の確認

- 1). 車のアクセサリパワーをON(カーオーディオ本体に電源が入る)状態にして、カーナビ/オーディオの再生モードを“CDチェンジャー”に選択してください。



もしヘッドユニットに、“CD1(又はCDC) Disk1 - Track1”と表示されなければ、インターフェースモジュールが正しく接続されていません。全ての接続を確認してください。

- 2). 受信機の“Link” LEDが赤色で点灯しているか確認してください。
点灯していない場合、PowerスイッチがONになっているか確認してください。
- 3). カーナビ/オーディオの音量を低めに設定し、送信機の電源をONにしてください。
この時、送信機/受信機両方の“Link” LEDが緑色に点灯する事を確認してください。



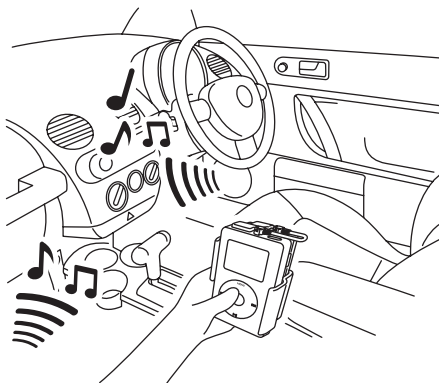
重要

送信機/受信機ともに赤色点灯の場合、電波が届いていない可能性があります。電波の性質上、金属物質で密封されるような場所に設置された場合は通信状態が極端に悪くなりますので(プラスチック等、金属以外のものでは問題は起こりません。)、このような場合、受信機の設置場所を変えてください。

- 4). iPodの音量を低めにして音楽を再生して下さい。スピーカーから音楽が聞えれば作業は完了です。適切な音量になるよう、iPodとカーナビ/オーディオのボリュームを調整してください。

⚠ 注意

動作確認時、エンジンをかけない状態で車の電源を長時間ONにしたままにすると、車のバッテリーが上がります。動作確認が終われば速やかに車の電源をOFFにしてください。

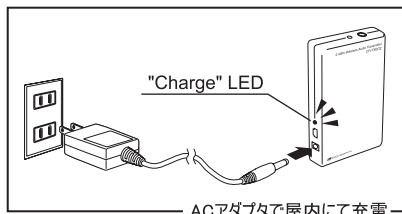


4 送信機(CR-TXB02)について

送信機(CR-TXB02)をご使用の際は、本章をよくお読みになり、各機能・注意事項をご理解の上、正しくお使いください。

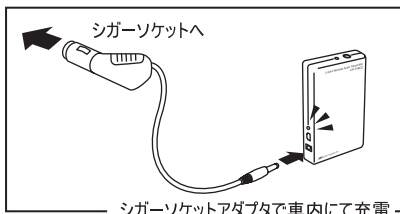
充電について

送信機は充電式になっています。充電残量が無くなった場合、下記いずれかの方法で充電を行ってください。




"Charge" LED

ACアダプタで屋内にて充電



シガーソケットへ

シガーソケットアダプタで車内にて充電

 充電電池は使用せず長時間放置した場合、自己放電します。必ず充電してからお使いください。



警告



禁止

本製品に付属のACアダプタ/シガーソケットアダプタ以外では絶対に充電しないでください。液漏れ、発熱、故障、破裂の原因になります。

充電電池仕様

電池種類 : リチウムイオンポリマー
充電容量 : 1050mAh
充電時間 : 約3時間 (過充電防止機能付)
連続使用時間 : 約11時間 (フル充電時)

本製品のリチウムイオンポリマー充電電池は約500回程度の繰り返し充電が可能です。使用環境や充電頻度により寿命は異なります。(充電は、受信機の“Charge”LEDが赤色に点灯してから行う方が、電池寿命は長くなります。) 充電してもすぐに本製品が使えなくなる場合(“Link”LEDがまったく点灯しない場合)は、電池交換のサインです。弊社サポートセンターへ電池交換をご依頼ください。



警告 : 充電電池を交換の際



強制

本製品の送信機にはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されています。電池寿命などによる電池交換を有償にて弊社で行っておりますので、送信機のみ弊社へご送付ください。お客様ご自身で交換したことにより生じた不具合については保証対象外となりますのでご注意ください。



Li-ion

充電電池のリサイクルにご協力ください。

本製品の送信機にはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されており、ご使用済みのリチウムイオンポリマー電池は貴重な資源となります。本製品を廃棄する場合は、ご家庭の普通ゴミ等で廃棄せず、本体ごと弊社サポートセンターへご送付ください。リサイクルにご理解、ご協力をお願い致します。

充電監視機能について

送信機には充電残量監視機能が付いています。充電残量が低下すると、“Charge”LEDが赤色に点灯します。点灯後およそ一時間をご使用頂けますが、このLEDが点灯すれば充電を行うようにしてください。

オートパワーオフ機能について

送信機への音楽入力有一定時間(約5分)以上無い場合は、自動的に電源がオフになり電池の消耗を抑える仕組みになっています。従ってiPodの音楽再生を5分以上一時停止した場合は、送信機の電源がOFFになります。再度再生させる場合は、改めて送信機の電源をONにしてください。

5 その他の使用方法

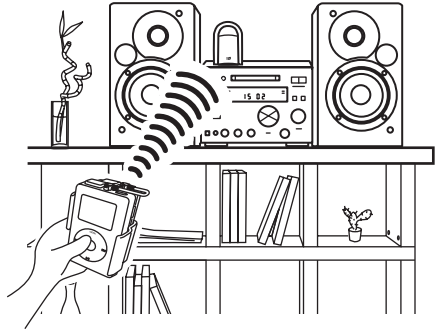
本製品の送信機/受信機は、他の機器でもご使用可能です。

例えば、受信機を車から持出してご家庭のステレオコンポなどに接続すれば、ステレオコンポでもiPodをお楽しみいただくことができます。

当然、iPod～オーディオ機器間は無線接続の為、iPodをオーディオ機器の近くに置く必要はありません。iPodをリモコン感覚で部屋のどこからでも操作が可能です。



iPodなら、CDやMDなどのメディア交換の必要性が無く、音量操作や曲の選択も手元で行えるため、ステレオコンポ側での操作が全く不要です。本製品との使用でお持ちのステレオコンポは、リモコン感覚で扱える「ミュージックサーバー」となります。



受信機側の接続場所は、アナログ/デジタル接続共に同じ、「LINE OUT」端子に接続してください。

光デジタルケーブル

【別売：RCL-SPDIF-10(光丸型～光角型)
RSD-LKSWC(両端、丸型/角型両用)】

アナログオーディオケーブル
(ステレオミニ端子～RCAピン端子)
【別売：RSD-LKRCA】

又は

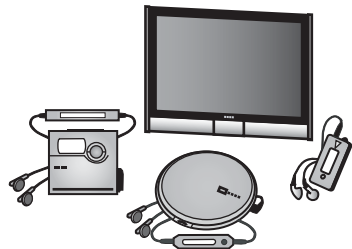
光デジタルケーブル
【別売：RCL-SPDIF-10(光丸型～光角型)
RSD-LKSWC(両端、丸型/角型両用)】

LINE IN
(RCAピン)

ステレオコンポ背面

光デジタルケーブル
【別売：RCL-SPDIF-10(光丸型～光角型)
RSD-LKSWC(両端、丸型/角型両用)】

また、iPodの他にヘッドホン出力端子を持つ機器でしたら、どのような機器でも再生できます。



6 お問い合わせ・ユーザ登録

6-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただきますので予めご了承ください。
また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェック等を行う関係上、回答までに時間を要する場合がございます。予めご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-6766
東京:03-5207-6420
FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)
営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
またホームページ上からご質問・お問い合わせも可能です。
<http://www.ratocsystems.com/>

6-2. プロダクトキーについて

弊社では、プロダクトキーと呼ばれる16桁の認証コードを、1製品につき1個発行しています。プロダクトキーは、製品に添付されている保証書のシリアル番号欄に製品シリアル番号とともに印字されています。

(例) Product key NMft-DWQC-XtYg-Q8MA

このプロダクトキーは、正規ユーザーであるかどうかの認証が必要な場合に認証キーとして使用されます。プロダクトキーによる認証を行う場合は、プロダクトキーのみでユーザー認証を行い、ユーザー登録のような個人情報の登録が無くてもダウンロードの実行が可能となります。
詳しくは、弊社Webサイト(<http://p-key1.ratocsystems.com/>)をご覧ください。



本製品をご購入いただいた方に限定したオプション品があります。
これらオプションをご注文の際はプロダクトキーが必要ですので、紛失しないよう大切に保管してください。

6-3. ユーザ登録

ユーザ登録は、下記URLより行うことができます。

<https://regist.ratocsystems.com/>

提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。
弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

7 製品仕様

ユニット	送信機	受信機
型番	CR-TXB02	CR-RXB01
名称	REX-Linkシリーズ iPod用 Wireless Audio送信機	REX-Linkシリーズ Wireless USB Audio受信機
入出力端子	【ヘッドホン入力】 3.5mmステレオミニジャック（ライン出力からの 音声入力にはインピーダンス不適合の為適しません。） * 入カインピーダンス: 16Ω * AD変換: 44.1kHz、16bit、2ch 【USB入力】 USBミニB端子 (USB1.1、Full Speed)	【アナログ/デジタル出力】 3.5mm 光ステレオミニジャック *アナログ出力: ラインアウト(2ch) *デジタル出力: S/PDIF (44.1kHz、16bit、2ch)
スイッチ/ボタン	Powerスイッチ	Powerスイッチ、保守用ボタン
表示	* Link LED (緑色: 通信中 赤色: 待機中) * Charge LED (緑色: 充電中 赤色: 充電残量警告)	* Link LED (緑色: 通信中 赤色: 待機中)
電源	リチウムイオンポリマー充電電池 内蔵	DC5V (付属のシガーソケットアダプタより供給)
外形寸法	50.0(W)×91.4(L)×14.0(H) mm	57.0(W)×45.8(L)×86.2(H) mm
重量	約 62.5g	約 53g
消費電流	約 90mA / +5V	約 135mA / +5V
送信周波数	ISMバンド 2.402~2.480GHz	
変調方式	適応型周波数ホッピング	
通信可能距離	最大10m (見通し)	
アンテナ	内蔵パターンアンテナ	
オーディオ コーデック	SBCコーデック (384~512kbps)	

ユニット	インターフェースモジュール	AC アダプタ (受信機充電用)	シガーソケットアダプタ (受信機充電用)
型番	CR-IM-TY	RSO-AC05-10	RSO-CSDC05
入出力端子	【オーディオ入力】 ラインイン(3.5mm ステレオミニジャック) 【電源出力】 DC5V (受信機電源用) 【カーオーディオ入出力端子】 10pin コネクタ	【入力】 AC100~240V 50/60Hz 【出力】 DC5V、1.0A	【入力】 DC10~13.5V 【出力】 DC5V、500mA~1.1A
電源	カーオーディオより給電	—	—
外形寸法	100(W)×82(L)×32(H)mm	32(W)×21(L)×42(H)mm	27(W)×102(L)×44(H)mm
重量	92.5 g	63 g	64 g
消費電流	5 mA / +12V	—	—

REX-Link IP-TYの送信機/受信機はTELECの認証を取得しています。



CR-TXB02(送信機): 001NYCA1239
CR-RXB01(受信機): 001NYCA1157

本製品に組み込まれた無線設備は、本製品に実装して使用することを前提に、認証取得しています。従って、組み込まれた無線設備を他の機器へ流用した場合、電波法の規定に抵触する恐れがありますので、十分にご注意ください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていない事を確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用を中止した上で、弊社サポートセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りの事が起きた時は、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更する事があります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万が一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
- 運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っておりません。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
- iPod、iPod miniは米国アップルコンピュータ社の米国及びその他の国における登録商標です。TOYOTA、及び本書に記載の車種名はトヨタ自動車株式会社の日本及びその他の国における登録商標です。その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標又は登録商標です。なお本書では、TM、®マークは明記しておりません。



古紙配合率100%再生紙を使用しています



Trademark of American Soybean Association
大豆油インキを使用しています

©RATOC Systems, Inc. All rights reserved.
Printed in Japan